



クローバー

山形市立第十小学校 学校だより 令和8年2月20日

ハッピータイム楽しかった！6年生の皆さんありがとう！

今年度より、毎週水曜日に「ハッピータイム」を実施しています。本活動は、交流を通して思いやりの心を育むとともに、企画・運営する力や想像力・実行力を身につけることをねらいとしています。当初は学級の友達同士が仲良くなることを大切に、学級全員で遊ぶ時間を中心に進めてきました。活動が軌道に乗るにつれ、きょう

うだい学級や縦割り班、委員会企画の全校でのゲームやクイズ、清掃活動など、さまざまな形に広がりました。

初めての取組で戸惑いもあったと思いますが、6年生が中心となりこの活動を支えてくれています。先日、ふれあい委員会が中心となり、ハッピータイムの振り返りや思いを伝え合うための「感想箱」を設置しました。寄せられた子どもたちの感想は昼の放送で全校に紹介され、率直で温かい思いが伝わってきました。ここにご紹介いたします。子どもたちは、遊びや活

動を自分たちで考え、仲間と協力して取り組む楽しさを味わっています。今後6年生の思いを受け継いでいく5年生には、自分たちの学校をより良くするためにアイデアを出し、試行錯誤しながら更に活動を充実させてほしいと願っています。



- ・やさしく1・2年生の面倒をみていてすごいです。ぼくもMさんみたいな6年生になりたい。(3年)
- ・毎週遊びを考えてくれてありがとう。迷子の子を探してくれたやさしさがわすれられません。(3年)
- ・1年間ありがとうございました。次は私が6年生になるので、先輩たちみたいにみんなが楽しめるハッピータイムにします！！(5年)
- ・いつもいろいろな遊びを考えてくれてありがとうございます。いつも全学年が楽しんでいてすごいなあと思いました。中1になっても頑張ってください。(3年)
- ・いつもハッピータイムの遊びを考えてくれてありがとうございます。特に、雪玉おにごっこが楽しかったです。中学校でも頑張ってくださいね。(3年)
- ・外で雪合戦ができて、めちゃくちゃ楽しかったです。1年間ありがとうございました。(3年)
- ・5年生が中心となり初めて進めてうまくいってうれしかった。次も頑張ります。(5年)
- ・6年生がいないとき、5年生が中心となり楽しく遊ぶことができた。低学年の子も、積極的に「これやりたい！」と言ってくれてうれしかった。(5年)
- ・6年生の読み聞かせがすごい上手だったから、聴いていて楽しかった。(5年)
- ・ハッピータイムのとき、グラウンドでけいどろをしたのしかかったです。(1年)
- ・本をおもしろく読んでくれたことがとても楽しかったです。あまった時間に、班長がダジャレを言ってくれておもしろかった。(4年)
- ・絵しりとりをしてほしいです。できれば100回くらいつながってほしいです。(2年)
- ・じゃんけんゲームがたのしかった。いっぱい負けたり勝ったりした。また4年生と遊びたい。(3年)
- ・たいいくかんのステージでハンカチおとしをしたのがたのしかったです。(1年)
- ・きょうだい学年そうじで、みんないっしょにグラウンドをそうじしたのが楽しかったです。(1年)

笑顔あふれる交流～1年生&保育園児、3年生&6年生～



先日、しらかば保育園から10名の園児が十小に遊びに来て、1年生と楽しく交流しました。校舎内を案内したり、ランドセルを背負わせたり、折り紙を教えたりと、1年生の企画で園児も笑顔いっぱいでした。また、3年生は総合的な学習の時間に地域の方々から教わった昔の遊びを、卒業を控えた6年生にも教えてあげたいと企画しました。普段は企画する側の6年生に張り切って教える姿が見られ、とても和やかで楽しい時間でした。こうした活動を重ね、子どもたちは少しずつ、友だちと関わりながら考え、行動する力を育てていると感じます。これからも、子どもたちの成長を温かく見守っていききたいと思います。

シドニーから山形へ、宇宙教育の先生が来校



2月9日と10日、オーストラリア・シドニーから2名の宇宙教育の先生をお迎えしました。先生方は宇宙について学ぶプログラムを開発し、子どもたちにその魅力を伝えています。今回はJAXAで表彰されたオーストラリアの高校生の引率で来日され、「ぜひ十小の子どもたちにも宇宙の楽しさを伝えたい」と山形まで足を運んでくださいました。

授業は3年生以上を対象に行われ、外国語でオーストラリアや宇宙の話聞き、折り紙でロケットを作って飛ばす活動も体験しました。英語で質問する子どももあり、その挑戦する姿に頼もしさを感じました。教室には笑顔があふれ、子どもたちは宇宙をぐっと身近に感じたようです。

さらに、先生方はシドニーからコアラの人形を400個も持参し、児童全員にプレゼントしてくださいました。子どもたちは温かい心遣いに触れ、世界の広がりを実感したことと思います。

今回の交流を通して、子どもたちは学ぶ楽しさや挑戦する大切さを体感するとともに、英語で話を聞き、自分の考えを伝えることで、外国語活動で目指す「伝え合う力」や「異文化への理解」も深めることができました。最後に、お礼のメッセージの一部をご紹介します。

「ロケットの作り方を教えてくれてありがとう。楽しかったです。宇宙に興味をもちました。」

「オーストラリアと日本の違いが多くてびっくりでした。本当に楽しかったです。THANK YOU!!」

「Thank you. It was a lot of fun. It made me want to go to space and Australia.」

「質問です。①風船で宇宙に行けますか？②無重力の世界で困ることはどんなことですか？」

一部の質問には、先生方がビデオメッセージで回答も残していただきました。